

イベント報告

11月2日

産業フェスタみよし2008

天候にも恵まれ、たくさんの方々がいらして下さいました。試食のドーナツも好評でした。そのドーナツを揚げる油を絞る演技に、子供さんはもちろん、大人の方も足を止め、説明を聞かれていました。

お知らせ

- 2月 菜の花キャラバンを行います。
- 2月22日 あったかフェスタに参加します。
- 4月 第3回 総会を開催します。
- JAあいち豊田と協力して、出荷用の菜の花を育てています。

参加募集

1月17日
(土)

AM9時50分～PM3時30分

菜の花勉強会

豊田市駅に集まっていただき、バスで移動します。菜の花を自分で摘み美味しく料理しましょう。また、エコを学べる大事な機会となります。参加される方は豊田市広報確認の上お申込を。

4月～

市民農園を始めます

市から許可をいただき、ついに市民農園を始める事になりました。農業を通して食の安全、また野菜を育てる楽しさを味わっていただけたらと思います。興味のある方は、2月15日号(今現在の掲載予定)の豊田市広報にてお申込下さい。

4月24日、25日、26日
(金) (土) (日)

AM10時～PM4時30分

(最終日のみPM4時まで)

'09 とよた緑化まつり (豊田スタジアム)

今年も緑化まつりを行います。豊田・加茂のはな油をはじめ手作り石けんや肥料の販売を行います。この機会に是非お買い求め下さい。

BDF生産工場始動記念

BDFの歴史

環境問題の軽減を目指し考えてみて下さい。てんぷら油を普段何気なく生活廃水に流してませんか？大きじ1杯のてんぷら油を川に流したら魚の住める水に戻すために300Lのきれいな水が必要と言われます。そんなてんぷら油は回収してリサイクルするとなんとBDFになるのです。

◎世界では・・・

1892年 ルドルフディーゼルがピーナツオイルからBDFの精製に成功

●この期間で化石燃料が主な燃料に代わる

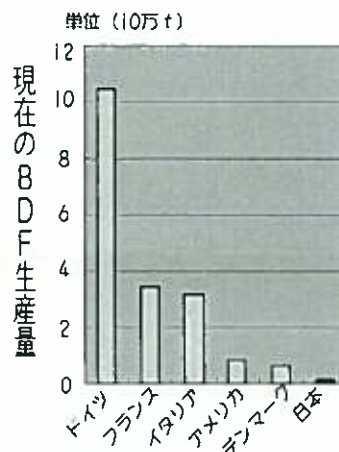
1973年 オイルショック後再び研究される

◎日本では・・・

1920年代 研究を開始

*
1930年 アルカリ触媒法を見出す

*アルカリ触媒法
安全な触媒で簡単にBDF燃料を作る方法



豊田スタジアムの東側の12月末頃の様子です。これから花が咲き始めます。楽しみてすね！近くにお越しの際は、是非ご観下さい。



現在のスタジアムの様子です。寒い季節ですが、青々とした葉の様子は気持ちを元気にしてくれますよ！！

BDFにはまだまだいろいろな可能性が秘められていると考えられ、最近では行政が回収、BDF利用など協力もしていただけになりました。国内では約300の施設で4,000tがつくられています。その中で我々の協力施設団体のBDF生産機種の取り入れはこれからの私達が目指すべき明るい未来の為にたいへん有意義なものとなります。皆さんの活躍を期待しています。

申込方法

・ハガキ
・FAX
・E-mail
のいずれかで

- ①氏名
 - ②郵便番号
 - ③住所
 - ④電話番号
- を記入して右記まで申込下さい。

Toyota Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト
事務局 梅谷

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
E-mail: nanohana@hanaoka.biz

ご愛読ありがとうございます
次号は、(2009年3月発行)
「環境シンポジウム」
を行っています。
です。お楽しみに！！

緑からもらったものを緑にかえそう

緑とともに

Toyota・Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト

2009年1月発行

機関紙 第31号

はじめに



明けましておめでとうございます。

今年一年皆様が良い年でありますように。

今年は昨年以上に環境問題が注目される年になるでしょう。当プロジェクトでは環境問題が軽減される活動を主に行っています。自分達の為、未来の子供達の為に、自分達のできる事を実践するのが大切です。2月には環境シンポジウムも開催されます。与えられる“まち”ではなく、明るくまた、安心・安全な“まち”づくりを一緒に目指して行きましょう。

特集

環境シンポジウム

菜の花でつなげよう！
森・農・川・ふる里まちづくり

in 豊田

豊田スタジアムの「菜の花祭り」と同時開催

当日のスタジアムでの「菜の花祭り」では、各イベントと同時にスタジアム周辺の広大な菜の花畑をご覧いただけます。また豊田市駅まで菜の花プランターを並べ「菜の花ロード」も出現。寒い季節に心温まるそんな光景を見に来て下さい。

このままでは地球は元気をなくしてしまう。誰もがそう思っているけどどうしてよいのかわからない。それが、現実！！ならばこのシンポジウムでそのヒントを見つけてみませんか？

日時 平成21年2月1日(日)

開場 9:30
10:00~15:00

当日は、約30団体のブース出展が予定されています。日頃の活動で育てた野菜販売等もあるよ！



場所 豊田スタジアム・東駐車場内

入場無料

難しそう・・・と感じていませんか？
未来の子供達の為、安心・安全な地球を残す為の大事なイベントです。

内容

* 基調講演 藤井絢子氏 講演
テーマ 「菜の花は地域を元気にする！」

地球温暖化シミュレーション映像での警告は必見です。どなたでもわかりやすく聞きやすい内容となっています。

* 環境団体活動報告

パネル展示やリレートークなどで活動を紹介します。

* パネルディスカッション パネリスト6団体

地域資源を活かした循環型社会の構築を目指して各分野の環境活動が互いに連携し、且つ広く市民に知らされる為に行います。

今地球は、*地球温暖化*地産地消*資源の循環*食の安全*食料の自給率等の問題を抱えています。これらの問題の解決策を見つける為頑張っている人達がいます。その活動は普段空気のように目には見えませんが付かない活動かもしれません。このイベントはその活動を実際自分の目で見、感じていただける大切な機会となります。自分達のおかれた現状を知って下さい。そしてその現状に小さな力でも立ち向かっている団体を知って下さい。その小さな力を皆様の声で大きなものにしたいです。是非来場して下さい！

シンポジウム終了後懇親会もあります。会費3000円、16時よりスタジアムレストラン「ヴェルデロッソ」にて行います。こちらもご参加下さい。



はなおじさんのひとりごと

ゼロエミッションって知ってるかな

言い換え語として、排出ゼロということだな。廃棄物排出の低減、再資源化を図ることで環境への負担をできるだけ少なくしようという考え方。注目すべきは、ある産業から出た廃棄物が他分野では資源になるという新しい考え方。この考え方がみんなに浸透すれば資源の新しい循環が見えてくるだろう。結果、地球にも優しくする事ができるのだな。どうかなこれからの大事な考え方じゃろ！



各コーナー・イベント情報のお問い合わせ先

Toyota Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト
事務局 梅谷

〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
URL <http://www.hanaoka.biz/>